

金沢港金石地区船だまり 中期経営目標

(実施期間 令和5年度～令和9年度)

令和5年3月 策定

1 施設の設置目的

金石地区船だまりは、漁船専用の係留施設として設置され、漁業の活動拠点とすることを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

当該施設は、現在、漁船の減少などの理由からプレジャーボート、遊漁船(以下プレジャーボート等)が係留するようになっているため、漁船とプレジャーボート等利用者の連絡体制の確立等により共存を図ることを、その役割としています。

3 事業内容

(1) 利用者への利便の提供

漁船とプレジャーボート等との各種調整のほか、気象情報の提供を行っています。

(2) 使用の許可に関する業務

当該施設に係る使用許可(変更)申請書の受理、審査、許可を行っています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・平成21年度より、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を導入しています。
- ・指定管理業務は、施設の使用許可、利用承認等に関する業務となっており、また、当中期経営目標の実施期間である令和5年度から9年度までは、「石川県漁業協同組合」が指定管理者となります。
- ・県と指定管理者は、施設の状況や利用者意見等を共有し、相互連携のもと、施設の適切な管理運営に努めます。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・当施設には漁船とプレジャーボート等が混在しているため、県と指定管理者が連携して、各種調整を図り、適切な運営を行います。

(3) 施設運営の効率化について

- ・指定管理者の創意工夫及び専門知識に基づく運営により、効率的な管理に努めます。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

利用者アンケートによる満足度は、95%以上を目指します。

(2) 測定指標と目標値

※基準値は原則として過去3年平均

測定指標	基準値 (H29～R1 平均)	中間目標値 (R7)	最終目標値 (R9)
① 利用者アンケートによる満足度 (利用者サービス)	94.3%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・海難事故を防止するため、気象・海象情報を提供するほか、荒天時の緊急連絡網を確立し、啓蒙に努めます。
- ・利用者の声を聞く機会として、日ごろからコミュニケーションを図るとともに、懇談会やアンケート調査などを行い、利用者との信頼関係を築きます。また、不満や疑問があれば、早期把握し苦情の未然防止に努めます。

参考資料(施設の利用状況など)

(1) 利用指標(利用人数、稼働率などの状況)

(単位:人)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
利用人数	52	51	51	52	48

(2) 利用者アンケート指標(①利用者サービス、②施設の維持管理)

(単位:%)

項目	H29		H30		R1		R2		R3	
	①	②	①	②	①	②	①	②	①	②
良い	41.7	14.9	47.5	22.6	53.3	21.9	57.7	31.1	60.2	38.4
概ね良い	50.5	67.9	47.5	71.0	42.5	65.6	36.9	53.4	34.7	41.8
合計	92.2	82.8	95.0	93.6	95.8	87.5	94.6	84.5	94.9	80.2
やや悪い	4.9	16.1	2.5	4.8	4.2	10.4	4.5	13.3	3.1	13.2
悪い	2.9	1.1	2.5	1.6	0	2.1	0.9	2.2	2.0	6.6

(3)使用許可等の状況

(単位:件)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
係留施設利用	53	52	52	52	51

(4)使用料の収入実績

(単位:千円)

項目	H29	H30	R1	R2	R3
係留施設使用料	7,857	8,112	7,872	7,949	7,793

※利用料金制ではないため、徴収事務委託契約による県の使用料収入